

エルサレムの宣教③ ー教会の大躍進

使徒の働き4章1-22節
2015,8,2 HKJCF

概観

序)①美し門の癒しと宣教②迫害と大躍進

1、迫害・リーダーシップ・大躍進 V1-4

2、宣教と福音の確立
V5-12

3、権力と主の主権
V13-22

4、結論・適用・祈り

I 迫害・リーダーシップ・大躍進

1、最初の迫害 使徒23:6-7

2、リーダーの信仰の確立 マタイ16:15-18

3、エルサレム教会の大躍進 使徒2:41

⇒①最初の迫害は宣教の機会となり

② リカバリーを経て、リーダーシップを強固にし ルカ22:31-34、ヨハネ21:16-19

③ 教会を大躍進させた

II 宣教と福音の確立

1、国会での尋問

2、ペテロの宣教 ルカ21:12-19

①イエス様の十字架

②イエス様の復活

③イエス様のみ名の力 マタイ21:42

3、福音の確立 (詩118:22-5)

⇒「キリスト以外に救いなし」(福音の唯一性の宣言)①迫害による宣教の機会

②リーダーの訓練 ③福音の確立

III 権力と主の主権

1、「イエスの名の宣教」の禁止

:当局は復活の歴史性も男の癒しも否定できず、宣教を禁止したが、

2、主の主権と宣教の優先性 使徒1:8

3、ユダヤ教との分離 使徒2:47

⇒「人より、神に聞き従うべきである」

:迫害により主の主権と宣教の優先性が確立、エルサレム教会の体質が強固に

IV 結論・適用・祈り

ー迫害と祝福

①宣教の機会と弟子の訓練

②イエス様への信仰の確立

:唯一性・主権・従順

③教会の大躍進

主よ、人生の困難や迫害を経て、私の福音理解と信仰が前進しますように 私が主の弟子となり、キリスト以外に救いがないことを証しできますように 危機の時にこそ主の愛と守り、祝福がありますように